



奈良県感染症情報

令和5年 第50週(12月11日～12月17日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

「インフルエンザ」「咽頭結膜熱」 警報発令中です!

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	29.24	(33.65)	→	↗	→	↑
2	感染性胃腸炎	5.15	(5.76)	→	→	→	→
3	新型コロナウイルス感染症	3.96	(4.09)	↗	↑	↗	↗
4	A群溶連菌咽頭炎	3.56	(4.06)	→	→	→	→
5	咽頭結膜熱	3.26	(4.18)	↘	↘	↘	→

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザ警報発令中です。第50週のインフルエンザの定点当たり報告数は29.24と前週の33.65より減少していますが、引き続き高い水準で推移しています。県内医療機関から提出され当センターで検査した検体からは、主にAH1pdm09亜型とAH3亜型が検出されており、これらのA型インフルエンザが流行していると考えられます。今シーズンは複数回A型インフルエンザにかかった例の報告もあるため注意が必要です。

咽頭結膜熱警報発令中です。咽頭結膜熱の定点あたり報告数は3.26と、前週の4.18よりも減少していますが、警報基準値である「3.0」を上回っており、依然として報告数の多い状況が続いています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は3.96と、前週の4.09より減少していますが、入院基幹定点報告数は増加しています。高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。「手洗い」や「換気」、「マスクの効果的な場面などでの着用」など基本的な対策をお願いします。

◆ 小児科外来情報 ◆

北部地区(田中小児科医院)

A型インフルエンザは園児や学童で流行している。インフルエンザワクチン未接種がほとんどです。

アデノウイルス感染症は園児とその家族での発症が多い。

COVID-19と溶連菌感染症は散見されるのみ。感染性胃腸炎は流行に至っていない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが小学高学年を中心に増加。経過は短期で軽症経過がほとんど。

COVID-19例は殆ど見られなくなってきた。

感染性腸はわずかに減少傾向。アデノ様例もやや減少傾向。今週からの厳寒でまた様相が変わるかも。

RS陽性例、A群溶血性連鎖球菌も見られた。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

A型インフルエンザの流行が続いている。抗ウイルス剤耐性とみられる例はみられない。

COVID-19は散見されるも増加してきてはいない。

アデノウイルス感染症や溶連菌感染症も多くみられている。

またノロウイルスを含めたウイルス性胃腸炎も増加している。

遷延する呼吸器感染症ではヒトメタニューモウイルス陽性が増加してきた。

マイコプラズマ感染はみられない。

次回週報は

12月28日(木)発行予定

◆定点把握感染症報告状況◆

令和 5 年 第 50 週 12 月 11 日 ~ 12 月 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	1608 (29.24)	339 (24.21)	390 (27.86)	317 (28.82)	437 (43.70)	125 (20.83)	
新型コロナウイルス感染症	218 (3.96)	41 (2.93)	71 (5.07)	43 (3.91)	44 (4.40)	19 (3.17)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	4 (0.12)			1 (0.14)	3 (0.50)		
咽頭結膜熱	111 (3.26)	19 (2.11)	19 (2.11)	33 (4.71)	33 (5.50)	7 (2.33)	
A群溶連菌咽頭炎	121 (3.56)	16 (1.78)	20 (2.22)	19 (2.71)	60 (10.00)	6 (2.00)	
感染性胃腸炎	175 (5.15)	37 (4.11)	50 (5.56)	33 (4.71)	42 (7.00)	13 (4.33)	
水痘	6 (0.18)	4 (0.44)	2 (0.22)				
手足口病	33 (0.97)	4 (0.44)	8 (0.89)	4 (0.57)	17 (2.83)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	4 (0.12)	3 (0.33)			1 (0.17)		
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		1 (0.11)		1 (0.17)		
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	8 (0.80)	2 (0.67)		5 (2.50)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆全数把握感染症報告状況◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市3、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、中和1) 梅毒3件(奈良市1、郡山2)

◆入院基幹定点報告状況◆

インフルエンザ	14	新型コロナウイルス感染症	29
---------	----	--------------	----

基幹定点医療機関(6施設)の合計数を掲載しています

◆第50週のトピックス◆

◆感染症法に基づくカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症の届出状況2021年(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/cre-m/cre-idwrs/12397-cre-231213.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段:報告数
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	6	18	28	39	43	51	41	54	55	46	183	66	47	48	42	20	21	6	2	818	10944
	女	1	7	22	31	27	37	50	37	54	52	46	151	50	41	51	75	30	17	6	5	790	9687
新型コロナウイルス感染症	男		1	4	2	2	2	2	3	1	2	2	6	5	10	10	10	12	9	12	11	102	7014
	女		1	6	2	3	2	1	2	1	2	2	9	9	13	10	16	13	10	12	5	116	7933
RSウイルス感染症	男			1																		1	1062
	女		1	2																		3	917
咽頭結膜熱	男	1	1	6	8	10	8	9	6	6	4	1	1									61	1523
	女			6	5	12	5	8	3	5	3				2							50	1266
A群溶連菌咽頭炎	男			4	1	3	11	8	8	7	4	6	10	1	2							65	1681
	女			2	2	3	11	4	8	5	4	7	7	1	2							56	1364
感染性胃腸炎	男	1	5	14	14	6	10	12	4	9	2	3	4		6							90	4316
	女	4	4	9	8	7	9	9	7	6	5	1	2	1	13							85	3521
水痘	男							1														1	80
	女									1	2		1									5	59
手足口病	男		1	7	4	1	2					1										16	337
	女			13	3	1																17	257
伝染性紅斑	男																						6
突発性発しん	男			1	1																	2	240
ヘルパンギーナ	男					1																1	898
流行性耳下腺炎	男																					1	742
流行性耳下腺炎	女																						20
	合計																					1	29
急性出血性結膜炎	男																						4
	女																					2	162
流行性角結膜炎	男															1						6	166
	女			1	1												1	2					6
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						3
	女																						
クラミジア肺炎	男																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ R5 ▲ R4 □ R3 〻 過去10年平均

